

こ ん に ち は



残暑が厳しいですね



令和2年 長月号

感染予防策を強化し、マニュアルを修正しました

新型コロナウイルス感染症の拡大も続いており、今後インフルエンザの流行と重なる季節になりますと、より一層の感染予防が必要と思われます。そこで今回、当事業所では、神奈川県看護協会医療安全・災害対策課の感染管理認定看護師を招き、その内容を基に、感染予防策を強化し、マニュアルを修正しました。

- ・ケア内容により、ゴーグルやフェイスシールドを装着する場合があります
- ・訪問時の換気を確認し、適宜窓を開けて空気の通り道を作ります
- ・対面を避け、90度またはやや後方からケアを行う場合があります



今後ご利用者及びご家族にも体調管理をお願いするとともに、体調不良時や熱発時には、事業所に事前の連絡をお願いします。また、順次お配りしております「サービス提供時の感染予防対策についてのお願い」も再度確認して頂ければと思います。

【横浜市のPCR検査及び陽性者数と陽性率、PCR検査結果待ちの過ごし方】

横浜市でも連日感染者が報告されており、衛生研究所、医療機関、簡易検体採取所でのPCR検査数は8月30日時点で累計42,734人、その内の陽性者数は2,053人、陽性率は約5%となっています。熱や咳など、コロナを疑う症状が出て受診し、検査を行った後は、結果が出るまで感染していることを前提に、以下の行動が推奨されます。

- ・公共交通機関での移動を避けて、自宅で過ごす
- ・手洗い、手指消毒、マスクの着用、咳エチケットなど、一般的な衛生対策を徹底する
- ・毎日の体温測定などで健康状態を確認し、症状が悪化した際には病院に連絡をする



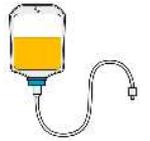
☆☆パソコンから在宅事業部門の活動内容を見ることが出来ます。ぜひご覧下さい☆☆

http://www.tsuzuki-med.org/wp/center/zaitaku_features/

『ヨコハマつづき健康生活ナビ』の『在宅事業部門』からお入り下さい。

経腸栄養(胃瘻、経鼻胃管、腸瘻など)のコネクタが変わります!

わが国では、医療機器等の製品分野間の誤接続防止のために、コネクタに係る国際規格の導入が始まっています。経腸栄養分野における製品の切替えについては、2019年12月以降より供給が開始されており、既存の製品は、2021年11月末で供給が中止されます。当法人のご利用者の中には、未だ、新規規格製品に移行されている方はいらっしゃいませんが、其々の医療機関の在庫状況により、今後の胃瘻や経鼻胃管の交換のタイミングで変更になることをご承知おきください。ご不明な点は、担当看護師にご相談ください。一緒に考えて参ります。



新規規格製品への移行期のポイント

- ・経腸栄養関連の既存品の在庫を増やさないようにする!
- ・受診時や胃瘻交換時に、医療機関に導入時期を確認する!
- ・移行期用のコネクタを準備すれば、胃瘻チューブが新規規格製品になっても、在庫の製品が使用できる。
- ・新規製品に移行時は使用方法を覚える(⇒担当看護師がお手伝い致します。)



健康まめ知識

皆さんが履いている靴はきちんと足にフィットしていますか?



窮屈な靴や安定感の悪い靴に長年足を閉じ込めてしまうと、足は思った以上に歪んでしまいます。外反母趾や爪・ゆびの変形は知られていますが、身体を支える足が歪んでしまうと、足から腰にかけての各関節・筋肉に不自然なバランスが強要され、そこにストレスが溜まっていきます。ストレスを受け続けると、身体全体のバランスを崩し、内臓の不調や冷え性・生理不順・自律神経失調症・頭痛・肩こりなど、足とは関係ないように思える部位に症状をきたす可能性があります。逆に考えると、これらの症状が続いている時には足の健康や靴を見直してみるのもいいかもしれません。履きやすく、サイズが合っている履物を選び、安定した歩行を心がけましょう!!



わた知って!

市川さんから紹介いただきました、ヘルパーの岡です。私は車の運転が大好きで、時間があればきれいなお花や景色を見にドライブに行きます。お気に入りは東京湾アクアブリッジです。海の上を走れるので、とっても爽快です。最近はコロナもありお出かけできないので、Googleマップを見て、行った気分になって楽しんでいます。次は同じヘルパーの加藤さんを紹介します。



編集後記

早いもので、もう9月。朝晩の空気が涼しく感じます。これからは寒さも増す季節になるので、体調には十分気をつけたいと思います。

【目安箱】

ご意見、ご要望などは、いつでもご遠慮なく、ご連絡いただけますようお願い申し上げます。

913-5181 統括管理者 吉井